

養うという「STEM教育」を実施できないか、当町の考えを伺いたい。

A 当町では、小学校で算数や理科の授業の中で、学習指導要領に示されているプログラミング学習に取り組み、中学校では技術家庭科でプログラミング教材を活用し、ネットワークを利用したコンテンツ作成や情報リテラシーの学習を実施。さらに、今年度、小中学校で活用できるように、科学的思考・デジタルスキル・創造力等の基礎を学ぶのに最適なツールとして注目されている「レーザー加工機」2台を購入。今後、株式会社ACSL社が日常的に研究開発を行う拠点施設の見学、自動運転バスの試乗や管理センターの見学等、町内にある先進技術を備えた施設において、様々な体験活動ができるよう検討してまいりたい。

(教育長)

議席5番

岩崎 博 議員



アルゼンチン派遣事業について

Q 令和7年度子どもたちのアルゼンチン派遣について伺いたい。

A 今年度は5年振りとなる派遣事業を再開し、2月3日から9日までの期間で、長田小学校の児童8名を派遣しました。

令和7年度の派遣事業につきましては、子どもたちにとって、大変貴重な経験や体験をできる事業と考えていますので、コロナ禍以前と同じく、長田小学校を中心とした町内のすべての小学校から参加希望者を募り実施できるよう、アルゼンチン共和国大使館等と協議、調整を図りながら、子どもたちの国際感覚を高められる環境づくりに努めてまいりたいと考えております。

(町長・教育長)

長田小の放課後児童クラブについて

Q 待機児童がいると聞くが当町の対応について伺いたい。

A 長田小児童クラブでは、令和7年4月に利用希望者が135名おり、現在定員122名では13名の待機児童が発生する状況となっています。町の対応といたしまし

ては、待機児童の解消と、今後の利用希望者に対応する必要があることから、隣接地に新たに定員65名規模の児童クラブを新設するため、令和7年度予算にこの施設整備に関する予算を計上させていただきました。この整備完了については、7月中旬頃を予定しています。今後も長田小児童クラブに限らず、利用を希望する全ての児童が利用できるような施設整備を進めるとともに、適切なクラブ運営に努めたいと考えています。

(町民生活部長)

託児所の設置について

Q 若い世代の就業支援で託児所が必要となると思うが当町に対策について伺いたい。

A 昨年12月から本年1月にかけ、アーバンスポーツパークのクラブハウスにて、試験的に実施した託児所の運営事業者からも、町で託児所の運営を行いたいとお話をいただいているところです。町の対応についてですが、若い世代の就業支援の一つとして、お子さまをお預かりする保育所や託児所の整備は重要な施策と捉えています。境・古河IC周辺の企業の操業開始に伴い進出企業から託児

所等の要望をいただいておりますので、議会の皆様と相談しながら託児所の設置に向け検討してまいりたいと考えております。

(町民生活部長)

議席6番

青木 輝明 議員



物価高騰対策について

Q コロナ禍に実施した境町出身の学生に向けた食糧支援について、足下の情勢を踏まえ、物価高騰対策として実施できないか、町の考えを伺いたい。

A コロナ禍に実施した食糧支援につきましては、当時、支援対象とした18歳から25歳までの若者の住民登録者数は、2,027名であり、内300名、住民登録者の14・8%の皆様から、申請をいただきました。

2月末日現在の同条件の対象者の住民登録者数は、2,004名でございますので、事業を実施し